

『もしものときに伝えたいこと』シート 記入日 (R 年 月 日)

万が一、ご自身の気持ちを話せなくなった時に備え、伝えたいことを鉛筆で記しておきましょう。気持ちに変化があった場合は何度でも書き直しましょう。また、書きたくないことは記載しなくてもよいです。元気な時から家族や主治医など関係者と今後の生活について話し合う“きっかけ”としてご使用ください。

○あなたのこと

氏名 () 生年月日 (T・S 年 月 日) (歳)
住所 (越前町) 血液型 (型)

○大切なことを伝えたい人

名前 () あなたとの関係 ()
住所 () 電話番号 (— —)

○財産について

預貯金 (金融機関名等:)

○かかりつけ病院

医療機関 () 主治医 ()

○医療の希望

病気や怪我で、ほぼ回復する見込みがない場合、どんな治療を希望したいですか？

例えば、○生命維持のための最大限の治療希望する

○口から食べられなくなっても継続して栄養補給 (鼻からの管や胃ろう等) する

○継続して栄養補給 (鼻からの管や胃ろう等) はしないが、点滴程度は希望する

○延命治療は希望しないが、苦痛はとってほしい ○何も希望しない など

○最期を迎えるときの希望

最期まで自宅

できるだけ自宅で、最期は病院等

老人ホームなどの施設

状況に応じて家と病院等を使い分ける

その他 ()



【大事なポイント】

★気持ちが変化することがあります。いつでも、何度でもシート利用し繰り返しましょう。

★差し支えなければ、この情報を大切な人 (家族や友人)、かかりつけ医、ケアマネジャー等とも共有しておいてください。

★伝えておくといことは他にもたくさんあります。このシートは福井県版エンディングノート「つぐみ」を基に作成したので、詳しく記入したい人は「つぐみ」をご利用ください。「つぐみ」は越前町役場地域包括支援センター窓口で無料配布しています。

【問合せ先】越前町地域包括支援センター TEL (0778) 34-8729

高齢者の皆様

同居・別居を問わず高齢者のいるご家族様

気になっていること
大切な人にきちんと伝えられますか？

『もしものときに伝えたいこと』シート（裏面）について

将来、希望する医療やケアを受けるために、前もって大切なことや望んでいることを大切な人に伝えていくためのきっかけにし、人生会議（ACP）へとつなげていくことを目的としています。

人生会議（ACP）とは、大切にしていること望んでいること、どのような医療や介護を受けたいかについて、ご自身で考えたり、信頼する人たちと話し合ったりすることです。

なぜ、考えるのでしょうか？

- ご家族や親しい人にご自身の思いや希望を伝えてありますか？
- もしも、病気や思わぬ事故や認知症など、ご自身の考えを伝えられなくなったら...

★ご自身の思いや考えを示しておくことは、将来の備えになり、ご家族の負担や不安を軽減することになります。

伝えておくといことは他にもたくさんあります。

このシートは福井県版エンディングノート「つぐみ」を基に作成していますので、詳しく記入したい人は「つぐみ」をご利用ください。

つぐみ

（福井県版エンディングノート）

～ 私からあなたへつなぐ未来～



「つぐみ」について
紹介しています
（福井県ホームページ内）



エンディングノートは無料でお配りしています

町役場、地域包括支援センターにて